

■ 研究課題名

30 麻疹および風しんウイルスの分子疫学解析による発生状況の把握に関する疫学的研究  
(麻疹・風しんウイルスの抗体価測定調査)

■ 研究の概要

麻疹および風しんの流行については集団としての抗体保有率やワクチン接種率が流行の広がりに関係している。風しんの場合は特にワクチン接種割合の低い男性の抗体保有率を明確にすることで流行の拡散防止策に寄与することができる。

■ 研究期間

平成 30 年度

■ 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 大井 洋

■ 研究責任者の氏名

微生物部ウイルス研究科

森 功次